

『第4回おうみしごと体験フェスタ』

ナースのお仕事



目的：次の世代を担う小学生から中学一年生を対象に、様々な職業体験をすることにより職業観・勤労観を育むきっかけ作りとし、職業教育に繋げる。

11月15日（土）、16日（日）10：00～15：30 米原市公民館で開催された滋賀県職業能力開発協会主催の「第4回おうみしごと体験フェスタ」に看護活動推進委員会・ナースセンターが、看護の魅力を伝えるために参加致しました。

小学生からの人気も高く今年も約100名近い子ども達が参加されました。

最初に白衣に着替えナースに変身しました。変身後3つのグループに分かれて脈拍の測定や、聴診器を使って心音・呼吸音の聴取、赤ちゃんの抱っこやオムツ交換をしました。高学年は、赤ちゃんの抱っこ体験とおむつ交換、心肺蘇生の1つを体験してもらいました。子ども達は、目をきらきら輝かせながらナースになりきっていました。親御さんもあたたかい眼差しで子ども達をカメラやビデオにおさめ、満足された様子でした。

参加した子ども達が、未来の看護師になってもらうことを願っています。



ケガの手当
をしよう



心臓の音
聞こえるかな？

お父さん・お母さんも興味深々